

取引業者から

信頼される野菜作り

末吉町と志布志市で漬物など加工用の白菜・キャベツ・さつまいも・大根を契約栽培している前田一勝さん。志布志市にある実家の有限会社一勝^{かつ}で働くかたわら、末吉町で個人農家として栽培を行っています。令和5年1月に行われた九州・沖縄地区青年農業者会議のプロジェクト発表の部に出場し特産作物部門で最高得点を獲得し優秀賞を受賞しました。

発表では大苗栽培が春白菜の生産に有効であることを試験栽培で実証しました。

■就農した経緯は？

福岡市中央卸売市場で青果物の卸売業を行う会社に就職しましたが、曾於市出身の妻との結婚を機に、曾於市で農業を始めました。父から仕事のことを教わることもありましたが、若手農家グループの曾於市ヤングファーマーズクラブで出会った農家仲間から情報を得ることも多いです。

■現在の仕事内容は？

有限会社一勝では農薬散布や生育管理を担当しています。契約栽培では残留農薬や異物混入を厳しくチェックされるので、特に農薬は間違いのないように自分だけが管理・散布を行っています。

■心がけていることは？

契約栽培では種を蒔く前から出荷日と出荷量が決まっているので計算して栽培します。2年目のときにキムチ用の白菜を天候不良のため3日間出荷を止めたことがあります。代わりに韓国産の白菜が使用され、普段は「国産」と記載されている商品ラベルが「韓国産」になってしまったことがあります。この悔しい経験を二度としないために生育管理を徹底しています。

■今後の目標は？

目の届く範囲で管理できるのが今の作付け面積だと考えています。20年後も面積を維持して、品質を信頼される栽培を行っていききたいです。またJGAP^{ジエイギャップ}も取得したいです。

輝く！ヤングワーカー

白菜・キャベツ・さつまいも・大根農家
就農8年目

まえだ いっしょう
前田一勝さん

